

基礎情報

No. 48	名称 ちん(たま6461ぶたいいれいひ)
不明	鎮(球六四六一部隊慰霊碑)

建立年月日 1984(昭和59)年4月	改修・移設等歴 —
------------------------	--------------

所在地番 石垣市字宮良牧中1210-379	座標 24.37371111	124.22178417	地目 牧場	地積(m ²) 5,791.00
--------------------------	-------------------	--------------	----------	---------------------------------

規模(幅M×奥行D×高Hcm) [主碑]全体:201*156*242、碑身:123*121*167
--

素材
【主碑】碑身・上台:御影石か安山岩ピシャン仕上、下台:鉄筋コンクリート造／【哀悼詩碑】碑身・脚:黒御影石磨き仕上、台座:灰色御影石磨き仕上／【庭】コンクリート敷／【囲い】CB

建立者 球六四六一部隊沖縄県香川県戦友会	管理者 不明
-------------------------	-----------

碑文等

【主碑】
＜前面＞鎮

【戦没者名碑】
＜戦没者名碑前面＞海碧き南国こゝ八重山の地に 万斛の涙をのんで散華した 五十七柱の戦友の御霊よとこしえに安かれと祈りをこめて/昭和五十九年四月吉日/球六四六一部隊/沖縄県・香川県戦友会建之/戦没者名/[略]/以上五十七柱

＜戦没者名碑後面＞慰霊碑建立の経緯/今から想えば悪夢としか言えない太平洋戦争末期の熾烈な沖縄攻防戦のさなか/ひたすら祖国日本の平和を願いつつ、散華された五十七柱の戦友たちが静かに眠るここ石垣島に、香川県から戦友代表が訪れたのは、/昭和五十四年八月、戦争が終わってから実に三十四年の際月が流れていました。/これを契機に、現地の戦友や住民の方々との心温まる交流が始まり、戦後始めて訪れた際、粗末な慰霊碑を建立いたしました。/激しい雨風に傷みしましたので、このたび念願の碑を再建する運びになりました。/この碑を建立するにあたり、終始ご援助を賜りました多数の戦友、石垣市関係諸機関ならびに現地住民の方々の協力に対し、満腔の感謝を捧げます。この慰霊碑が、沖縄・香川両県を結ぶ心の架橋となり、子々孫々にいたるまで末長く、護持されることを固く信じます。/昭和五十九年四月吉日/沖縄県戦友会代表瀬戸弘/香川県戦友会代表大高保一

写真

